

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年10月16日 (17:30~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	4	1	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	1	1	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	3	1	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・情報共有、本人とのコミュニケーション。
- ・家族と協議し、本人の望むであろう支援に繋げている。
- ・職員同士の情報共有。
- ・笑顔で会話し、相手の話をよく聞き取る。
- ・利用者に対しての気付きはその都度所長に報告している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご家族が遠くに住んでいる事が多いため直接話す機会が少ない。
- ・段々ご利用者の生活が見えてくることによりその場で対応出来ない事もある。
- ・したい事を受けた時に出来ない事も多くあり全ては実現出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ご家族に会えた場合はしっかりと聞き取りを行い、和楽での様子もしっかり伝えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	0 人	1 人	7 人

前回の改善計画
○家族の方への聞き取りの時間を作る。過去の生活歴を掘り下げる。

前回の改善計画に対する取組み結果
・御家族と出会う機会は少ないが出会えた時は話を聞くことが出来た。ご利用者とも積極的に話をし、過去にどのような事をしていたか等聞く機会をつくらせていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	0	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	0	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	6	0	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	0	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・体操やリハビリで共有している。
- ・本人の意見をよく聞き取り日頃関わる際にしたい事を勧めている。
- ・担当のご利用者には常に目配りし気遣いをし気になる件についてはすぐに上司に報告、相談している。
- ・ご利用者の個々の目標を頭におき接している。
- ・ご利用者、ご家族の思いをケアプランに沿って関わる様にしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田渕 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	3	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5	0	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	2	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	3	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 常に会話の機会を持ちご利用者の気持ちに寄り添う事を心掛けている。 朝一番の顔等の状態を見る様に心掛けている。 入浴、レクリエーション等個々のニーズに合わせた対応を行っている。 小さなことでも気付いた事、又は気付けるように心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特別な事が無い限り、個人ファイルを開いて確認する機会が少ない。 もう少ししっかりと情報共有が出来ればと思う。職員間の受け止め方の違いを感じる事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 個人ファイルを見る機会を作り、変化、特別な事があった場合は記録をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年10月16日 (17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	0人	7人

前回の改善計画
○小規模プラン作成時に地域グループへの参加をしていたか、聞き取りをして、関わりが継続できるようプランに反映していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・小規模プランの更新が出来ておらず後回しになってしまっている。
・地域資源を使いかわりを継続出来ている事もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	1	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	2	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	4	2	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	1	4	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会話が持てる時には色々な話題で話しかけ利用にしている。
・地域の商店での買い物、散髪等で地域との関わりを継続出来ている。
・ケアプランに目を通し、今までの生活等把握出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域に関してはほとんど分からず。コロナ禍もあり地域の方と接する機会がない。
・小規模プランの見直し、更新が出来ていない。後回しにしてしまっている為。
・民生委員や地域の資源を把握出来ていない。地域の資源が何なのかを分かっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・小規模プランを後回しにせず更新する事を意識し、プランの見直し、地域の資源についての研修を行って理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	2 人	0 人	0 人	7 人

前回の改善計画
○変更があった場合は連絡ノートで共有し、連絡ノートの見忘れがないように職員ロッカー前に『連絡ノート確認』の掲示をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
・連絡ノートのみ忘れもほとんどなく、しっかりと活用し変化や気づきを情報共有をすることが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	1	2	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	3	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	1	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	3	0	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・変わった事があればミーティングノートに記入し共有している。
 ・変化に気付けるように心掛けている。気付いたことは小さなことでも報告している。
 ・地域の資源が何なのかを把握出来ていない。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・コロナ禍で地域の方との交流に関わっていない。
 ・どのような地域資源があるのかを把握出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	4	2	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	1	3	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	1	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	1	3	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・和楽の郷の近くに住んでいる為、自治会の集まりに参加している。 ・近くに小学校、幼稚園があり、行事等にも来てくれている。 ・診療所帰り的高齢者も職員によく声を掛けて下さる。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議等に参加する機会がないため。 ・今年度はコロナ禍で地域活動や行事ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

7. 運営

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	1 人	2 人	7 人

前回の改善計画	○各利用者担当が地域で行っている行事について、参加の希望を聞き取る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・聞けている職員もいれば、聞き取りが出来ていない職員もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	4	4	0	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	1	0	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	2	1	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・地域の方から注意のあった場所等は通らないようにする、速度を落とすなどして通っている。 ・気づきがあれば必ず報告し、その先をどのようにつなげていけるか考えている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・コロナ禍で地域の方との交流の場がないため。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・クレームがおきてもしっかりとした対応がとれるよう研修を行う。 ・コロナが落ち着いたら地域やご家族で話し合える場を作り、情報の共有を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 16 日 (17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	3	0	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	3	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	0	3	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	2	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 関係資料での知識の習得。 施設内研修には参加している。 リスクマネジメントの重要性を職員で考え、ヒヤリハット、インシデント報告書を作成している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所外への研修参加。どのような研修があるか把握出来ていない。 資格取得、スキルアップ研修を探しているが情報をうまく取り入れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> どのような外部研修があるかを個々で調べ情報共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 8月 23日 (: ~ :)

9. 人権・プライバシー

メンバー 藤田 細見 芦田 嘉寺 藤井 松本 田淵 乗本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	2人	0人	0人	7人

前回の改善計画	○他利用者の個人情報を含んだ話をされている利用者がおられたら、ミーティング内で情報や内容を職員間で共有し、対応を統一する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・他ご利用者が個人情報を含んだ話をしておられた場合は、上手く職員が間に入り、話をするように出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	8	0	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	0	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	2	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待は行っていません。プライバシーに配慮し業務を行っている。 ・個人情報は適切に扱い漏洩しないように日々心掛けている。 ・研修を毎年行っているので身体拘束、虐待は行わない様意識して業務にあたっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

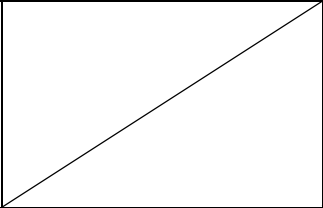
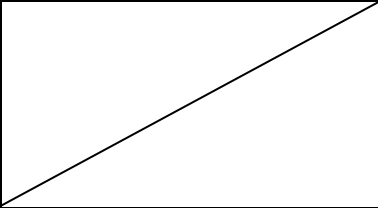
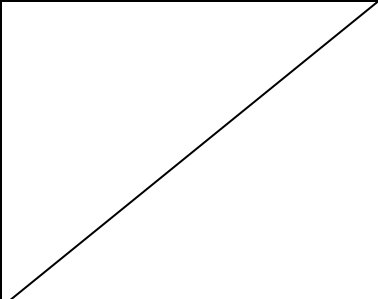
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	和楽の郷は山や畑に囲まれ、近くには小学校や幼稚園があり、子供達の元気な声が聞こえてくるのどかな環境にあります。隣接施設にグループホームがあり、また、向いには診療所があるので利用者が日中、体調を崩された場合受診対応も可能です。小規模多機能として、通所、訪問、宿泊を組み合わせた柔軟なサービスを提供し包括的に利用者、家族の生活を支えています。月に4回程度の音楽療法、脳トレ問題や機能訓練、おしゃべり、レクリエーションなど個別の楽しみを見つけていただけるように支援しています。毎月地域住民の方も参加される行事を10年以上継続して行っており、地域に愛される施設を目指しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 和楽の郷	管理者	藤田 康崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用開始前に利用しているサービスや地域との繋がりを確認。継続して利用を希望される方には契約時点でサービス内容を入れる。	○取り組んでいる。	○運営推進会議のメンバーの変更コロナ禍で書面会議になっており分からない部分がある。 ○情報共有が事業所内ではされていると思いますが個人情報と情報共有は別だと思しますので、横のつながりをお願い頂き新たな気付きがあると思うのでよろしくをお願いします。 ○職員間で自己評価にばらつきがある項目がいくつか見受けられました。経験年数の差が要因として大きいのかなという感じがしますが研修やノウハウの共有をお願いします。	○書面会議でもしっかりと情報の共有が出来るよう、施設内の事でわからない部分があれば質問して頂き、次回の会議時にこたえられるようにする。 ○新しく入ってくる職員にも研修、ノウハウの共有を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			○コロナ禍（書面会議や防災センターで会議を実施）の為詳しい施設内の様子が分からない。 ○建物自体は入りやすいように思いますが車で来所の際駐車スペースが無いように思う。 ○現状感染対策で家族や地域の方が来所制限されてると思いますが、制限解除後は、明るく感じの良い声掛けで迎えてあげてください。 ○現在は新型コロナで事業所も気遣いが大変ですが、一番は利用者さんですので心地よく1日を過ごす事が出来るよう心配りをお願いします。	○特になし
C. 事業所と地域のかかわり	土日でも介護相談を受ける事が出来る事を広報で発信する。職員にも介護相談があった場合の対応の仕方を業務ミーティングで研修する。		○現在は地域との関わりがとても難しいですが、双方の繋がりは大切に見守りたいと思っています。 ○出来ていると思う。 ○介護相談の受け入れが可能になれば、引き続き発信をお願いします。	○コロナ禍が落ち着いてきましたら、地域で行っていた行事も再開させようと思っています。 ○広報での介護相談が出来る事の発信を引き続き行う。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>感染リスクなど配慮しながら出来る行事には参加をする。</p>	<p>○行事自体が少なく中々参加出来る状況ではなかった。</p>	<p>○感染状況を考慮しながら、行事を計画頂き有難うございます。引き続き利用者が楽しめるような外出機会の確保や、状況が改善すれば、幼稚園や小学校との交流を検討して下さい。 ○事業所と地域を橋渡しする機関（民生委員 自治会長）等との連携が必要だと思っています。</p>	<p>○運営推進会議を通してしっかりと連携をとっていく。 ○感染対策を行いながら地域行事に参加をする。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>			<p>○運営推進会議での話し合いで改善されてると思います。</p>	<p>○運営推進会議を通して、地域の事を知っていくため地域で行われている行事や催しの事を話す機会を作る。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>防災センターまでの避難訓練を行う。</p>		<p>○災害時の対応を地域の方とも協議し、理解してもらおう事が重要だと思いますので、また機会を見つけて地域の防災会議への参加をお願いします。 ○2021年11月に洪水時の避難確保計画書作成されました。しかし想定外の事が起こりうる現在です。常に消防、地域との連携を図れる様情報共有と話し合いを大切にして下さい。開かれた事業所へ繋がります。</p>	<p>○昨年に続き今年も地域の防災会議への参加、消防、地域との連携を図る。</p>